施 設 名 山梨県立まきば公園

所 管 課 農政部 畜産課

指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度						
指定管理者名		出資 法人		指定	期間		委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県子牛	- 育成協会	0	H18.4.1	~	H21.3.31	3年	47,914,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会 (H23.3.31まで財団法人)		0	H21.4.1	~	H26.3.31	5年	84,281,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会		0	H26.4.1	\sim	H31.3.31	5年	86,499,000
公益財団法人山梨県	具子牛育成協会	0	H31.4.1	~	R5.3.31	4年	71,238,000
公益財団法人山梨県	具子牛育成協会	0	R5.4.1	~	R9.3.31	4年	72,217,000

2 施設の概要

上が成り城安	
所 在 地	北杜市大泉町西井出8240-1
設 置 年 月 日	平成6年3月28日
設 置 根 拠 (法律、条例等)	山梨県立まきば公園設置及び管理条例
設 置 目 的	緑豊かな自然の中で、動物とのふれあいの場を提供することにより、畜産に対する県民の理解を深め、併せて県民の保健休養に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)施設及び設備器具の維持保全に関する業務(2)動物の飼養管理に関する業務(3)牧草地の維持管理に関する業務(4)畜産に関する知識の普及のための催しに関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	 ●敷地面積約12ha ○建物延面積776㎡ ○建物の構造 鉄骨造、RC造・木造 ○建物の概要 ・まきばの館のうち、畜産資料展示室、事務室、PR室、倉庫 鉄骨造 262㎡・ポニー舎 鉄骨造 72㎡・めん羊舎 SRC造 200㎡・動物舎 鉄骨造 60㎡・東屋(大駐車場下) RC造・木造 108㎡・東屋3棟 鉄骨造 9㎡・東屋(大駐車場下) RC造・木造 108㎡・東屋3棟 鉄骨造 9㎡・抹築物・ステージ SRC造237㎡・駐車場 アスファルト舗装 乗用車68台、バス4台・大駐車場 砂利舗装 乗用車68台、バス4台・大駐車場 砂利舗装 乗用車340台、バス8台等・大・大駐車場 砂利舗装 乗用車340台、バス8台等・まきばの広場 芝生 1.7ha・野鳥の森 自然林 2.5ha・動物ふれあい広場 牧草地 1.0ha・ひつじ牧場 牧草地 2.0ha・ポニー広場 牧草地 2.8ha
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	17,530,000	17,830,000	18,280,000	17,449,144	17,793,216	
支出合計	20,078,683	21,790,495	23,903,830	21,330,286	19,766,487	
収支差額	△ 2,548,683	△ 3,960,495	△ 5,623,830	△ 3,881,142	△ 1,973,271	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	140,270人	123,500人	174,910人	134,080人	133,200人	来園者数
小小八八八			14人	351人	319人	イベント参加者数
利 用 者満 足 度		©	0	0	0	「満足」又は「どちらかと いえば満足」の合計 ②:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

各種イベントをホームページを通した積極的な情報発信により、利用拡大に努めてきたが、利用者は133,200人と前年度に比べ0.7%減少し、目標(24万人)に対しては約55.5%にとどまった。アンケート調査において、調査した5項目すべてで多くの方が「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答していることから、来園者から一定の評価をいただいている。(まきば公園ホームページ 閲覧者数 109,189人 対前年-1,991人 98.2%)

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

アンケート結果では、毎年高い利用者満足度を維持しており、公園の管理運営に効果的に取り組まれている。

一方で、来園者数はコロナ以前の水準まで回復しておらず、来園者数の確保が課題となっている。イベントやホームページの内容の充実を図るともに、ホームページ以外のSNSの活用も検討するなど、引き続き積極的なPRに取り組み、来園者数の確保に努めること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

今後も高い利用満足度を維持できるように、引き続き適切な管理運営に努めていく。 来園者の確保は大きな課題であり、イベントの開催やホームページ等を通じた情報発信などの取組を粘り強く継続するとともに、近隣施設と連携した情報発信を強化するなど工夫を凝らす中で、利用拡大に努めていく。

施 設 名 山梨県立まきば公園

所 管 課 農政部 畜産課

指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

1 利用状況 (単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	来園者数	140,270	123,500	174,910	134,080	133,200
	(イベント参加者数)	(0)	(0)	(14)	(351)	(319)
利						
用用	利用者数合計	140,270	123,500	174,910	134,080	133,200
者	目 標 値	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
数	実績/目標割合	58.4%	51.5%	72.9%	55.9%	55.5%
	目標値の設定方法	来園者数:事業計画における年間来園者数 (イベント参加者数:前年実績(来園者数の内数))				
	稼働率等(利用率)	935人/日	807人/日	961人/日	736人/日	731人/日
利用率	稼働率等(利用率) の 算 定 方 法	来園者数/営	営業日数			

2	類似施設·法	近隣施設
	名称·施設内 容 等	

3	補修工事等の状況(令和6年度)	(単位:円)
	管 公園内看板修理	199,000
	管 めん羊舎シャッター修理	70,180

管 水中ブロワー修理他2件 73,766

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

1百	止目生	未務に徐る収又仏	. 汇				(単位:円)
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	A 収入	.額計	17,530,000	17,830,000	18,280,000	17,449,144	17,793,216
	指	定管理委託料	17,530,000	17,830,000	18,280,000	17,449,144	17,793,216
収							
入							
	B 支出		20,078,683				
		件費	12,617,908			13,193,714	11,960,176
		繕費	917,100	2,226,204	1,190,200	441,000	342,946
		熱水費	612,429	679,962	770,351	825,725	916,797
	飼	料費	1,286,910	1,359,322	1,659,925	1,885,467	1,291,857
		耗品費	692,684	776,587	708,228	689,404	665,392
		料費	159,109			211,078	158,425
	医	薬材料費	312,444	214,896		343,422	375,672
		材料費	432,135	408,302	194,260	98,600	109,510
		険料	33,380			190,000	58,910
		費税	980,000			890,000	•
	そ	の他	545,258	300,317	161,194	310,823	416,167
支							
出							
-							
	-	÷2	1 400 000	1 500 050	0.000.005	0.051.050	0.505.405
	/ / / /	部委託費	1,489,326		2,686,997	2,251,053	
		電気・ガス・水道点検	1,489,326	1,733,872	2,686,997	2,251,053	2,505,435
		外部委託比率	7.4%	8.0%	11.2%	10.6%	12.7%
	旧	<u> ↑ クト師安託几平</u> への納付金	1.4%	0.0%	11.4%	10.0%	14.1%
\vdash		<u>^^の納り並</u> 差額(A-B)	A 9 E49 C00	A 2 000 405	A E 600 000	A 2 001 140	A 1 070 071
	収又 2	E 領(A − B <i>)</i>	△ ∠,548,683	△ 3,960,495	∠ 5,623,830	△ 3,881,142	△ 1,973,271
一人	、当たり打	肯定管理者委託料*	125.0	144.4	104.5	130.1	133.6

^{*}指定管理者委託料:利用者数(単位:円)

6 利用者満足度

実施方法等	実施期間:令和6年8月1日〜11月10日 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:278人

	満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
展示の内容	47.5%	50.0%	2.15%	0.35%
スタッフの対応	63.3%	35.6%	1.1%	
園内花壇・遊歩道の整備 状況	55.8%	38.1%	5.0%	1.1%
トイレ休憩施設の場所、 設置数、使いやすさ	51.1%	46.4%	2.5%	
案内表示	52.9%	43.5%	3.6%	
施設全般の満足度	63.7%	34.9%	1.4%	

【スタッフの対応】

・優しく親切に対応してくれた。

【園内の整備状況】

利用者の 主な意見 ・広くて景色もよく、来てよかった。

・とても素敵な場所でした。

【トイレ等の使いやすさ】

ベンチがたくさんあって休めるのが助かる。

【案内表示】

看板が分かりやすくおいてあった。

利用者の意見 への対応

・「とても素敵な場所でした」、「動物と楽しくふれあうことができた」、「職員に丁寧に対応してもらえた」等の意見が多かったので、引き続き日常管理を徹底するとともに、より丁寧な顧客対応に努めていく。

7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	利用者が安全かつ快適に利用できるように、巡回・点検・清掃を励行し、必要に応じて迅速な手入れを行うなど施設の維持管理に努めた。	園内の整備状況は、アンケート結果からも満足、どちらかと言えば満足が9割以上となっており、適正に実施されている。引き続き施設内の巡回、点検、清掃を適切に行うとともに、防災訓練による職員の防災意識向上にも努めること。
運営業務	昨年度と同様にイベントをコロナ禍前と同様に実施するとともに、より良い状態での動物の展示など、利用者に満足してもらえるような施設運営に努めてきた。	スタッフの対応に対するアンケート結果も、満足度が高く評価できる。 今後も、飼育する家畜の適切な管理やイベントの充実により、利用者の満足度が高い公園の運営に努めること。
利用状況	各種イベントの開催やホームページを通した積極的な情報発信、近隣施設へのパンフレット設置により、例年以上に利用拡大に努めてきたが、利用者は133,200人と前年度に比べ0.7%減少し、目標(24万人)に対しては約55.5%にとどまった。 減少した原因としては、梅雨期の断続的な雨や夏期の雷雨などの影響で天気が崩れることが多かったことなどが考えられる。	利用者数、イベント参加者人数は前年と同程度であったが、コロナ禍前の来園者数でもある目標の24万人までは回復していない。来園者数の伸び悩みには気象の影響もあったと考えられるが、引き続きホームページを活用した情報発信の充実を図るとともに、SNSの活用も検討し、積極的なPRに取り組むこと。
収支状況	経費の削減に努めたが、物価上昇の 影響などにより赤字となった。引き続き 収支状況の改善に努めていく。	職員配置の見直しによる人件費の減少により、昨年度よりも支出が減少している。一方で、その他の支出項目では物価上昇の影響が見られることから、継続して収支状況の改善に努めること。
自主事業		
利用者満足度	ほとんどの利用者が満足・やや満足と 回答しており満足度は高い。景観がす ばらしい・動物と楽しくふれあうことがで きた等の意見が多く、施設の使命・役割 を果たしている。今後も、日常管理を徹 底するとともに、より親切丁寧な対応に 努めていく。	利用者のほとんどから「満足」「どちらかと言えば満足」との回答が得られており、高く評価できる。 今後とも、園内の維持管理、安全管理等に適切に取り組んでいただきたい。

8 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	HP閲覧数は減少したものの、アンケート結果から広報活動による効果は出ており、評価できる。	ホームページの内容の充実や活用、また、ホームページ以外のSNSの活用も検討し、来園者数の確保に取り組むこと。

9 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

